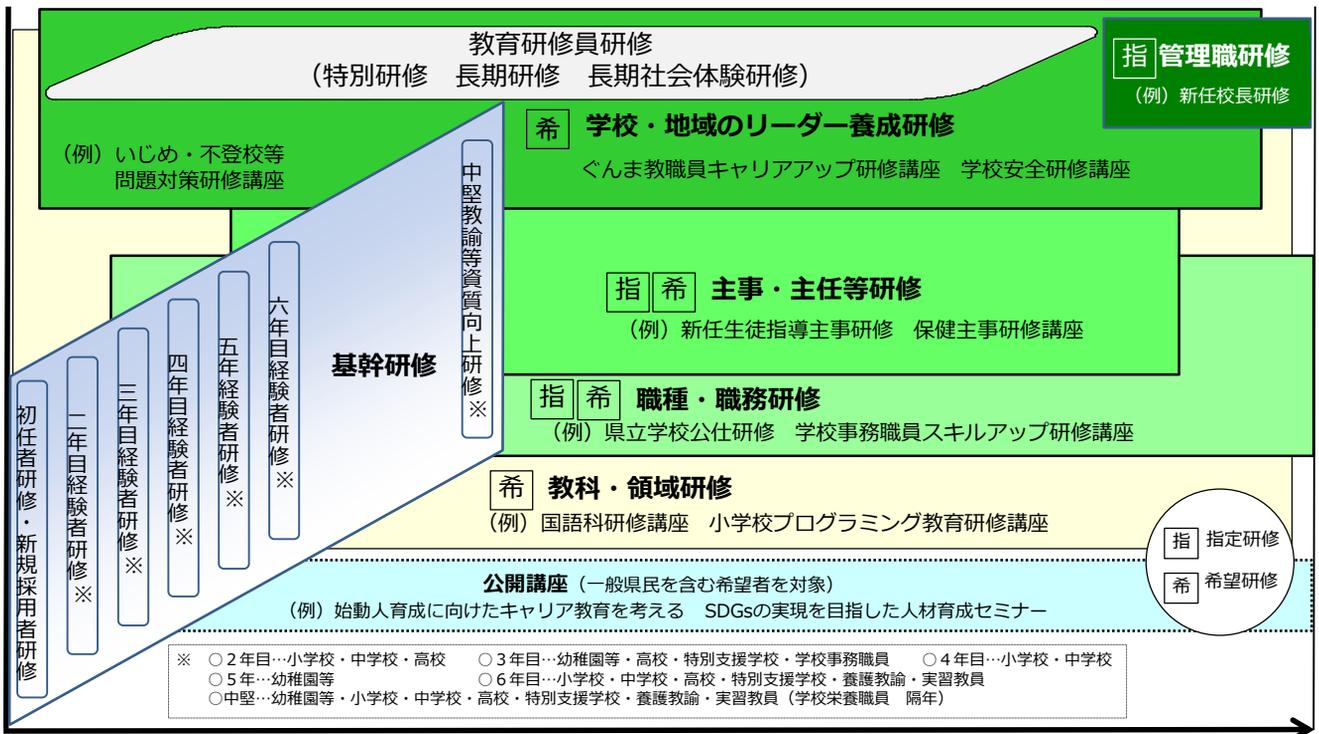


令和5年度ぐんま教職員ステージアップシステム



初任 10年 20年



	基礎形成期 キャリア段階Ⅰ	資質向上・充実期 キャリア段階Ⅱ	資質発展・円熟期 キャリア段階Ⅲ
学習指導・教科経営等	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の内容を理解し、指導目標を明確にして系統性を踏まえた指導計画を立案する。 <p>教科等横断的視点を踏まえて、指導計画の立案、評価・改善を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校の指導方針及び児童生徒の実態や習熟度に応じた指導計画を立案する。 	<ul style="list-style-type: none"> 全教育課程をとらえ、他教科等の学習内容や系統性、学校段階等間の接続を踏まえた指導計画を立案する。
	<ul style="list-style-type: none"> 発問、教材・教具、ICTの活用等、基本的な指導技術を身に付け、本時のねらいの達成に向けて授業を展開する。 特別な配慮を必要とする児童生徒に留意して指導を行う。 <p>児童生徒の学びの実態を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の反応や言動を的確にとらえ、状況に応じて臨機応変に授業を展開する。 <p>特別な配慮を必要とする児童生徒に組織的かつ計画的な指導を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体の学習上の課題について、その解決に向けた具体的な手立て等を提案する。
	<ul style="list-style-type: none"> 評価規準に基づく評価を行い、一人一人の学習状況及び自己の授業の課題を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習状況を多面的に評価して課題を把握し、実践的指導力の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体の学習上の課題を把握し、教育課程の改善に向けて具体策を提案する。
生徒指導・学級経営等	<ul style="list-style-type: none"> 受容的・共感的な態度で児童生徒に接し、一人一人の状況を理解する。 <p>カウンセリングマインドをもって児童生徒を理解し、信頼関係を築く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学年や学校の生徒指導上の課題を踏まえ、一人一人の悩みや不安等を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒を取り巻く環境の変化等を踏まえ、学校全体の児童生徒の状況や課題を多面的に把握する。
	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の個別の課題を理解し、問題行動や学習・生活上の困難の早期発見・即時対応を行う。 <p>報告・連絡・相談を密にし、他の教職員や保護者、医療・福祉等の関係機関と情報の共有を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が抱える課題や困難を分析し、学年組織を生かして自己指導能力を高める取組を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 部会等を機能させ、担当者間の調整を図りながら、組織的な指導・支援を推進する。
	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導における生徒指導を通して、互いに認め合える学級づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学級・学年集団の特質を生かし、よりよい人間関係を形成しようとする態度を育む取組を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の課題や児童生徒を取り巻く環境の変化をとらえ、全校体制による生徒指導を推進する。
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> 組織の一員としての自覚をもち、連携・協力しながら自分の役割を果たす。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係する分掌の担当者等と組織的な連携を図り、具体的な支援や提案を行う。 <p>OJTを推進し、周囲の教職員の資質向上に向けて指導・支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 工夫改善や精選の視点をもって学校経営に参画し、様々な組織等と調整を図りながら解決策を企画し提案する。
	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域等との連携の重要性を認識し、適宜、家庭との情報の共有を図る。 <p>地域の歴史や産業等を理解し、地域への愛着等を育む指導に生かす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域等との連携を深め、必要に応じて関係機関と協働して対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の課題を把握し、保護者や地域、関係機関等との協働体制を構築する。
	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理マニュアル等に基づき、事案発生時の対応方法について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 危機を予測して未然防止を図るとともに、事案発生時には連絡・調整役として迅速に行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 校内の危機管理体制を点検し、事故等の未然防止に向けて周囲に具体的な指示や助言を与える。